

放送部、夏休み終盤、まもなく2学期、挑戦は続く・・・(夏 その3)

夏休みも終盤です。学校説明会から課題作成の総仕上げ、課題考査対策・・・一息つく間もなく2学期を迎えます。すると、体育大会、総合文化祭準備・・・例年のことながら慌しく時間が過ぎていきます。その中でも、各自がすべきことを着実にしていくことが大切です。

例えば合同練習会、ライバルから自分の不足しているところをいかに学ぶか、同じ放送部としてのつながりをいかに広げるか、モチベーションをいかに高めるか等など様々なことを学ぶチャンスです。本校からは2~1名の参加です。遠方の学校からも6名の参加もあり・・・。顧問としては、もう少し参加して欲しかったとの思いはぬぐえませんが、参加するもしないも自分次第・・・。このような機会を活かす人は大きく成長するきっかけを得ることができますし、参加しなかった人は機会がなくなるだけのことです。このような機会はいつでもあるものではありません。誰も参加しなくなると自滅するだけの話です。明石高校にとっては、20年ほど前に戻るだけかなと思います。そして、放送部顧問が長い先生方には有名な、当時の校長先生が全県の先生方に向けて高らかに語られた言葉が復活するだけです。

これからの放送部をどうするか、部員の取り組み次第です。自己満足で終わるのか、自分の力量を高めるためにもチャレンジするのか・・・。顧問としては、機会があるならチャレンジし、折角の高校生としての時間を充実させて欲しいと願います。

ちなみに、有名な言葉とは・・・「**明石高校はどのような大会でも絶対に負けません。なぜなら、大会に参加しないから**」と言うものです。最近の実際は、「明石高校はなかなか“賞”を得ることはできません。負け続けています。なぜなら大会に参加して強力なライバル校と競争しているから」という状況です。たとえ負け続けても、どうせ無理というのではなく、なんとかしたいとチャレンジしています。全国大会に出場できた時もあります。チャレンジをする、これが現在のスタンスです。もしかすると、伝統校と言われる明石高校の伝統に反しているのかもしれませんが、どちらを選ぶべきか、よく考えて取り組んで行きましょう。

合同練習会（加古川総合文化センター）



DJ番組講習、機材の扱いに慣れよう・・・

合同練習会（加古川総合文化センター）続き



チームで役割を決めてDJ発表、次はミニコンテスト

学校説明会（講堂で全体説明）



今年も講堂は満員、司会進行に取り組みました。

学校説明会（体育大会へ向けて）



OBもヘルプに参加、体育大会へ向けて機材設営